

宜野湾市 RESASを活用した 政策立案ワークショップ 第2回

EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社 大村 浩之

2022年8月4日

地域未来投資促進法は特定の分野で地域の特性を生かして、高い付加価値を創出し、地域の事業者に対する相当の経済的効果を及ぼす牽引事業を促進することが目的です

地域未来投資促進法とは 「地域未来投資促進法」は、**地域の特性を生かして、高い付加価値を創出し、地域の事業者に対する相当の経済的効果を及ぼす「地域経済牽引事業」**を促進することを目的とする法律

促進する分野

分野	件数
成長ものづくり	190
第4次産業革命	87
観光・スポーツ・文化・まちづくり	132
農林水産・地域商社	91
環境・エネルギー	70
ヘルスケア・教育	48
その他（物流など）	81

- ✓ 付加価値創出額の目標：約2.4兆円
- ✓ 土地利用調整を含む基本計画：33計画
- ✓ 工場立地法の特例の活用を含む基本計画：62計画

成長ものづくり

- ものづくり企業の医療機器産業参入
- 航空機部品の共同受注
- バイオ・新素材分野の実用化



観光・スポーツ・文化・まちづくり

- スタジアム・アリーナ整備
- 訪日観光客の消費喚起
- 文化財の活用



農林水産・地域商社

- 農林水産品の海外市場獲得
- 地域製品のブランド化



環境・エネルギー

- 環境ビジネス
- 省エネルギー
- 再生可能エネルギー



第4次産業革命関連

- IoT、AI、ビッグデータ
- IT産業集積の構築
- データ利活用による高収益化



ヘルスケア・教育サービス

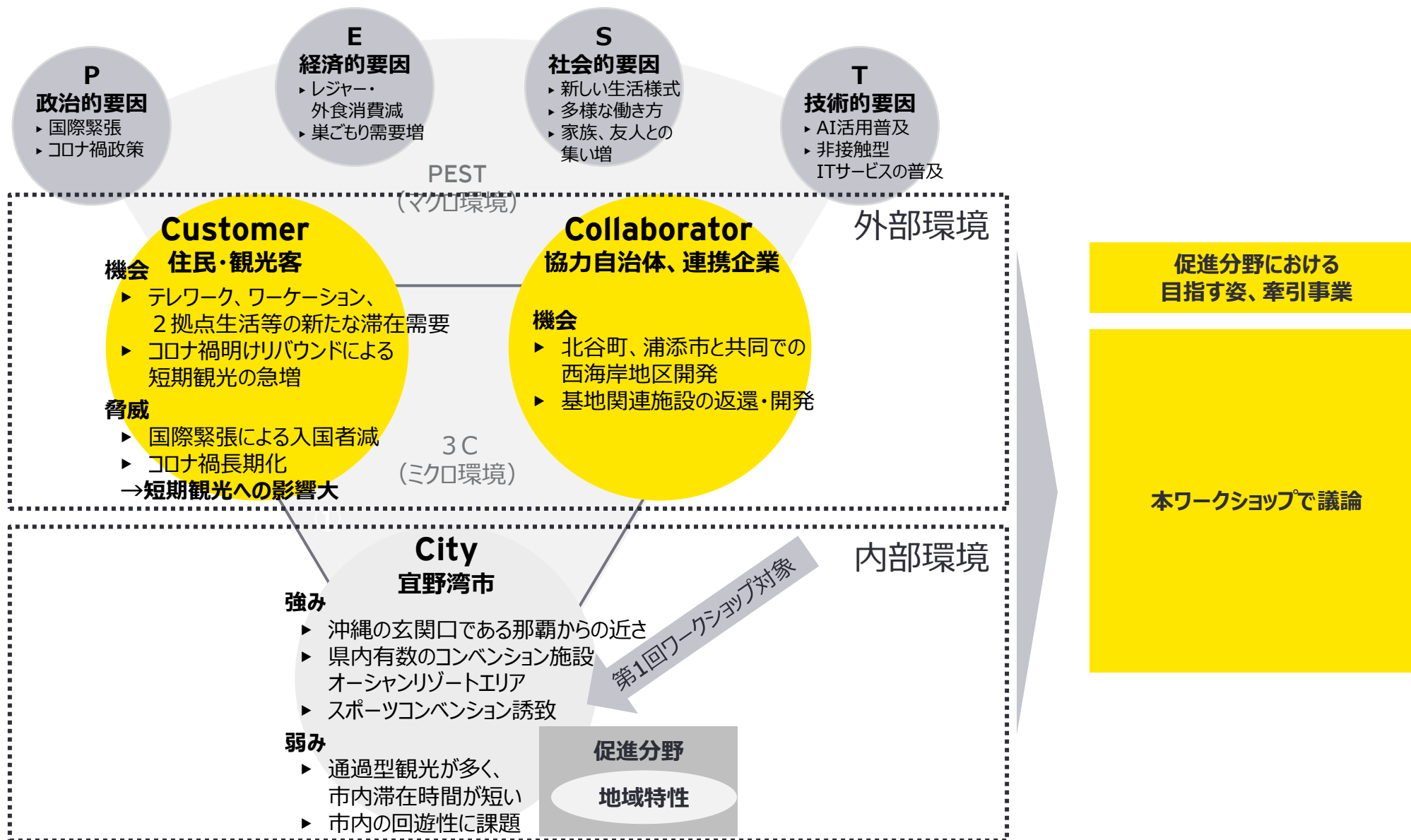
- ロボット介護機器開発
- 健康管理サポートサービス
- 専修学校整備による専門職育成



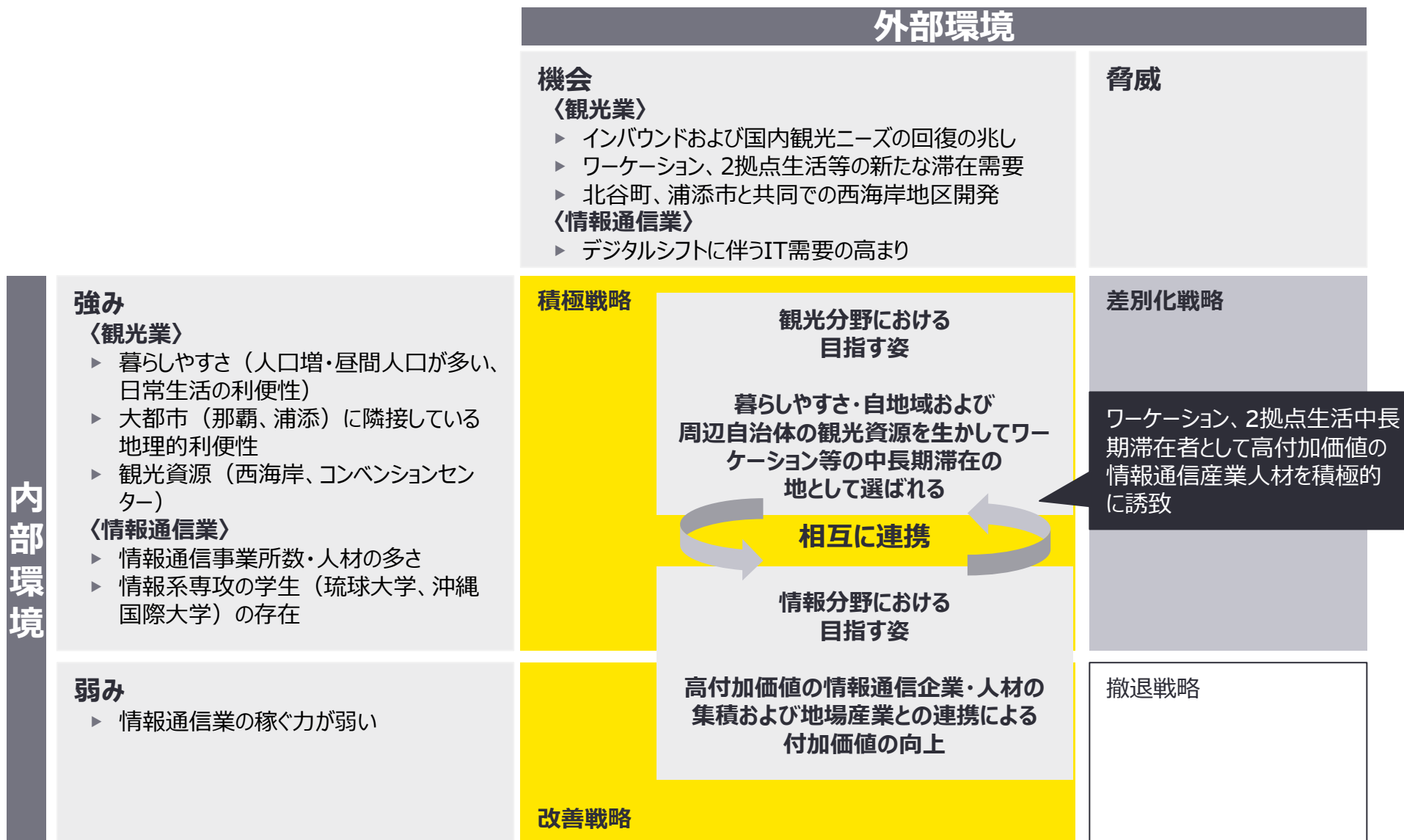
第2回ワークショップでは、促進分野における目指す姿と地域を牽引する事業について議論します

	第1回	第2回	第3回	
時期	令和4年6月24日	令和4年8月4日	令和4年9月7日	9月以降
WSのゴール	【論点①】 RESAS等の分析を通じて促進分野、地域特性を明らかにする	【論点②】 促進分野における目指す姿と地域を牽引する事業を明らかにする	【論点③】 牽引事業の経済効果を明らかにする	
WSコンテンツ(案)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ RESASおよび統計情報による地域課題分析結果の共有 【主な分析テーマ】 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域経済循環、人口、観光、産業、まちづくり ▶ 分析を見据えた地域特性の議論 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 第1回WSで選定した地域特性におけるあるべき姿(案)の共有 ▶ あるべき姿を実現する上で必要な事業について議論 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 第1、2回の総括および、事業の経済効果の報告 	議会調整
基本計画(承認要件)との関係性	牽引事業において何の地域特性を活用するか明らかにする(要件1)		牽引事業がどれだけの付加価値を生み出すのか明らかにする(要件2) 売上、雇用数のいずれかにおいてどれだけの経済的効果が見込まれるか明らかにする(要件3)	

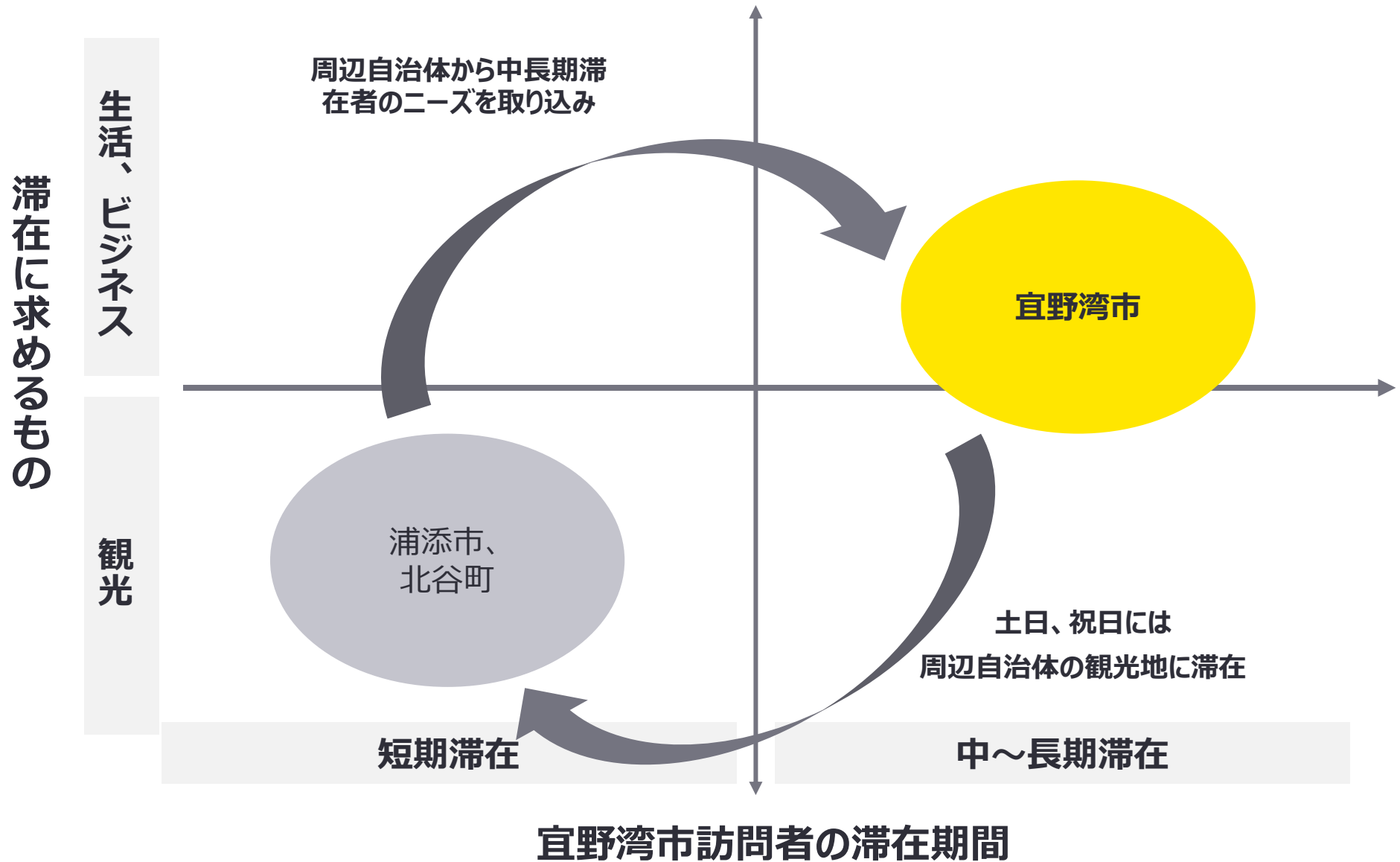
促進分野における目指す姿および地域牽引事業は、宜野湾市の内部環境だけでなく、顧客・周辺自治体、連携企業等の外部環境も踏まえて本ワークショップで議論します



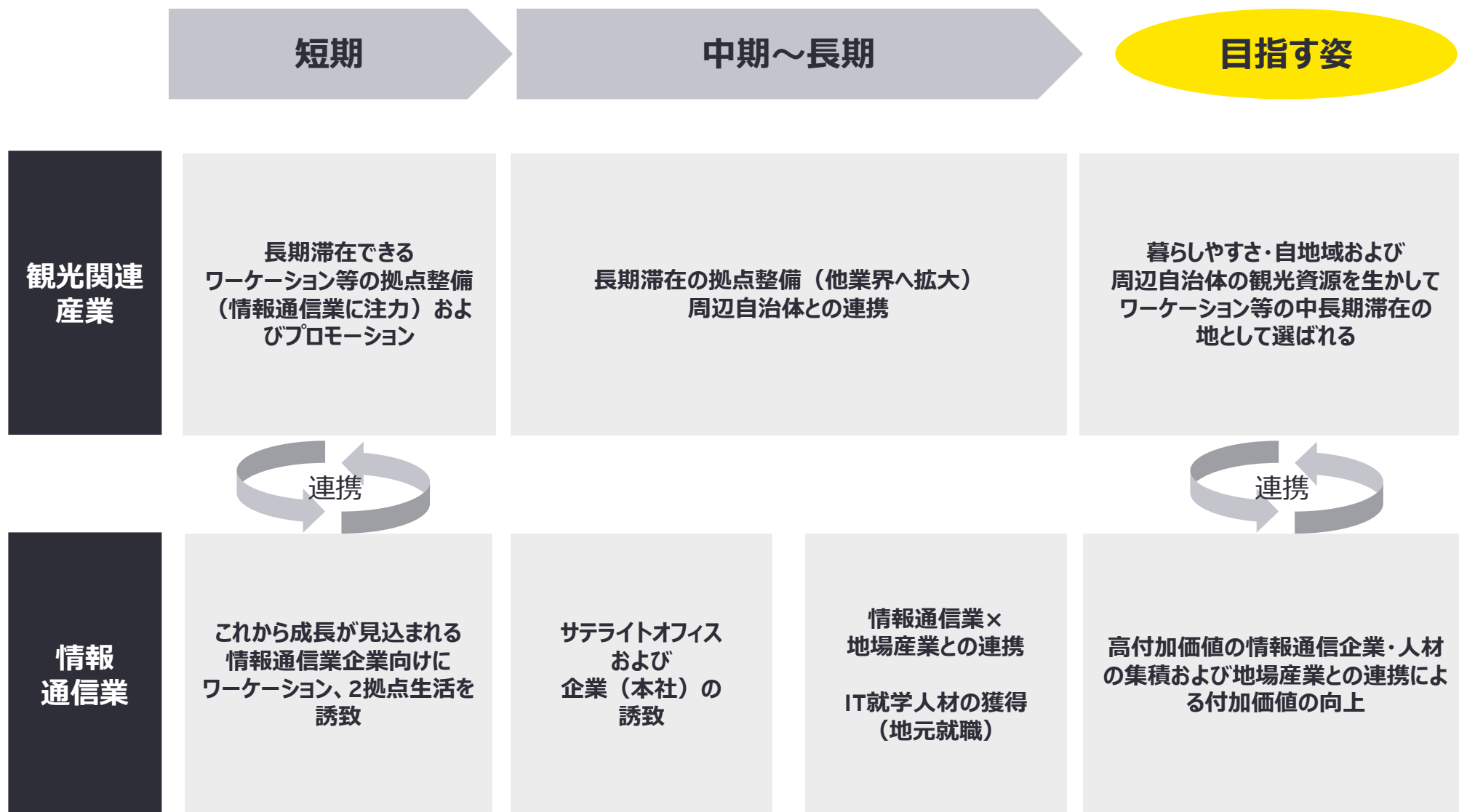
観光分野はワーケーション等の中長期滞在の地として選ばれること、情報分野は高付加価値の企業・人材の集積及び地場産業との連携による付加価値向上、が目指す姿と考えられます



周辺自治体の状況（外部環境）を踏まえると、宜野湾市は中長期滞在（生活、ビジネス）の拠点として位置付けることができます



観光業、情報通信業の取り組みを連携させることで、より効果的に目指す姿を実現できると考えます



EY | Building a better working world

EYは、「Building a better working world ～より良い社会の構築を目指して」をパーパス（存在意義）としています。クライアント、人々、そして社会のために長期的価値を創出し、資本市場における信頼の構築に貢献します。

150カ国以上に展開するEYのチームは、データとテクノロジーの実現により信頼を提供し、クライアントの成長、変革および事業を支援します。

アシュアランス、コンサルティング、法務、ストラテジー、税務およびトランザクションの全サービスを通して、世界が直面する複雑な問題に対し優れた課題提起（better question）をすることで、新たな解決策を導きます。

EYとは、アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドのグローバルネットワークであり、単体、もしくは複数のメンバーファームを指し、各メンバーファームは法的に独立した組織です。アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドは、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。EYによる個人情報の取得・利用の方法や、データ保護に関する法令により個人情報の主体が有する権利については、ey.com/privacyをご確認ください。EYのメンバーファームは、現地の法令により禁止されている場合、法務サービスを提供することはありません。EYについて詳しくは、ey.comをご覧ください。

EYのコンサルティングサービスについて

EYのコンサルティングサービスは、人、テクノロジー、イノベーションの力でビジネスを変革し、より良い社会を構築していきます。私たちは、変革、すなわちトランスフォーメーションの領域で世界トップクラスのコンサルタントになることを目指しています。7万人を超えるEYのコンサルタントは、その多様性とスキルを生かして、人を中心に据え（humans@center）、迅速にテクノロジーを実用化し（technology@speed）、大規模にイノベーションを推進し（innovation@scale）、クライアントのトランスフォーメーションを支援します。これらの変革を推進することにより、人、クライアント、社会にとつての長期的価値を創造していきます。詳しくはey.com/ja_jp/consultingをご覧ください。

© 2022 EY Strategy and Consulting Co., Ltd.
All Rights Reserved.

ED None

本書は一般的な参考情報の提供のみを目的に作成されており、会計、税務およびその他の専門的なアドバイスを行うものではありません。EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社および他のEYメンバーファームは、皆様が本書を利用したことにより被ったいかなる損害についても、一切の責任を負いません。具体的なアドバイスが必要な場合は、個別に専門家にご相談ください。

ey.com/ja_jp